

令和2年度 決算報告書

国立大学法人東京外国語大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,184	3,745	561	(注 1)
施設整備費補助金	158	139	△ 19	(注 2)
補助金等収入	221	310	88	(注 3) (注13)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	15	15	-	
自己収入	2,543	2,387	△ 156	
授業料、入学金及び検定料収入	2,217	2,167	△ 50	(注 4)
雑収入	326	220	△ 107	(注 5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	188	281	92	(注 6)
引当金取崩	-	6	6	(注 7)
目的積立金取崩	-	115	115	(注 8)
長期借入金収入	907	907	-	
計	7,218	7,905	687	
支出				
業務費	5,756	5,673	△ 83	(注 9)
教育研究経費	5,756	5,673	△ 83	
施設整備費	1,081	1,062	△ 19	(注10)
補助金等	134	211	77	(注11) (注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	188	208	20	(注12)
長期借入金償還金	59	59	-	
計	7,218	7,212	△ 6	
収入－支出	-	693	693	

○予算と決算の差異について

- (注 1) 運営費交付金については、当初予定していなかった授業料免除枠（大学院生のへの支援）及び補正予算（授業料免除枠・困窮学生に対する授業料等減免への緊急支援）の追加交付がなされたこと、並びに過年度分を財源とする事業の執行を含んでいることにより、予算額に比して決算額が561百万円多額となっております。
- (注 2) 施設整備費補助金については、当初の予定よりも支出が少なく、減額で交付されたため、予算額に比して決算額が19百万円少額となっております。
- (注 3) 補助金等収入については、国からの補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が88百万円多額となっております。
- (注 4) 授業料、入学金及び検定料収入については、当初の見込みより収入が少なかったため、予算額に比して決算額が50百万円少額となっております。
- (注 5) 雑収入については、当初の見込みより、講習料収入及び財産貸付等による収入が少なかったため、予算額に比して決算額が107百万円少額となっております。
- (注 6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託事業等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が92百万円多額となっております。
- (注 7) 引当金取崩については、当初の見込みより、退職給付引当金取崩額が多かったため、予算額に比して決算額が6百万円多額となっております。
- (注 8) 目的積立金取崩については、当初の見込みより、目的積立金取崩額が多かったため、予算額に比して決算額が115百万円多額となっております。
- (注 9) 業務費については、一部の事業が翌年度に繰越となったこと等により、予算額に比して決算額が83百万円少額となっております。
- (注10) 施設整備費補助金については、（注2）に示した理由等により、予算額に比して決算額が19百万円少額となっております。
- (注11) 補助金等については、（注3）に示した理由等により、予算額に比して決算額が77百万円多額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、（注6）に示した理由等により、予算額に比して決算額が20百万円多額となっております。

○補助金等の収入と支出の決算額の差異について

- (注13) 補助金等収入には、授業料等減免費交付金が99百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。